

事業所名

スモールステップ 京田辺

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025 年

5 月

1 日

法人（事業所）理念		子供たちの未来に向けて今「生きるチカラ」を育む。		
支援方針		マンツーマンの個別指導の中で、個々に合わせた活動を提供し、子供たちの社会性やコミュニケーション力を育む。		
営業時間		月・火・水・金：10時～19時 土・祝・長期休暇：9時～18時	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	・身体を動かすことで心身ともに健康であり、生活の安定に繋げる。 ・日常の基本的な動作の習得を目指す。		
	運動・感覚	・感覚統合の視点から分析した運動プログラムを提供する。 ・身体の発達段階を評価し、それに合わせた運動プログラムを提供する。 ・自身の身体を支えられるように粗大運動を行う。		
	認知・行動	・運動を通して様々な経験を積み、自ら行動できるよう促す。 ・個々の児童に合わせた説明を行う。口頭での指示が難しければ見本を見せるなど、視覚支援を用いることで理解を促す。 ・活動を始める前に遊具カードをホワイトボードに貼り、見通しを持って取り組む。		
	言語 コミュニケーション	・職員との関わりの中で、相互的なコミュニケーションが身に付く。 ・言語・非言語的コミュニケーションに関わらず、活動の中で相互理解をはかる。 ・自分の気持ちを相手に発信できるように支援を行う。		
	人間関係 社会性	・場や活動のルールを指導者と共有し、取り組むことで社会性を育む。 ・様々な人と関わり、一緒に活動することで社会性を育む。 ・集団に参加できるよう、複数の職員を交えて集団遊びの経験を積む。		
家族支援		・一回の利用ごとに職員からのフィードバックの時間を設けている。 ・身体に関する勉強会の実施。 ・保護者同士の交流の場として、座談会の開催。	移行支援	・学校や保育園等と情報共有を行いながら支援を行う。 ・就学するタイミングなど、必要に応じてサポートブックの作成を行う。
地域支援・地域連携		・他事業所や相談支援事業所と連携を取り、支援の質を高める。 ・見学や実習生の受け入れを常時行っている。	職員の質の向上	・毎週水曜日に事業所全体で研修を実施。 ・全職員との定期的な面談。
主な行事等		・キャンプ ・クリスマスイベント		

事業所名

スモールステップ京田辺

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

2025 年

5 月

1 日

法人（事業所）理念		子供たちの未来に向けて今「生きるチカラ」を育む。		
支援方針		マンツーマンの個別指導の中で、個々に合わせた活動を提供し、子供たちの社会性やコミュニケーション力を育む。		
営業時間		月・火・水・金：10時～19時 土・祝・長期休暇：9時～18時	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	・身体を動かすことで心身ともに健康であり、生活の安定に繋げる。 ・日常の基本的な動作の習得を目指す。		
	運動・感覚	・感覚統合の視点から分析した運動プログラムを提供する。 ・身体の発達段階を評価し、それに合わせた運動プログラムを提供する。 ・自身の身体を支えられるように粗大運動を行う。		
	認知・行動	・運動を通して様々な経験を積み、自ら行動できるよう促す。 ・個々の児童に合わせた説明を行う。口頭での指示が難しければ見本を見せるなど、視覚支援を用いることで理解を促す。 ・活動を始める前に遊具カードをホワイトボードに貼り、見通しを持って取り組む。		
	言語 コミュニケーション	・職員との関わりの中で、相互的なコミュニケーションが身に付く。 ・言語・非言語的コミュニケーションに関わらず、活動の中で相互理解をはかる。 ・自分の気持ちを相手に発信できるように支援を行う。		
	人間関係 社会性	・場や活動のルールを指導者と共有し、取り組むことで社会性を育む。 ・様々な人と関わり、一緒に活動することで社会性を育む。 ・集団に参加できるよう、複数の職員を交えて集団遊びの経験を積む。		
家族支援		・一回の利用ごとに職員からのフィードバックの時間を設けている。 ・身体に関する勉強会の実施。 ・保護者同士の交流の場として、座談会の開催。	移行支援	・学校や保育園等と情報共有を行いながら支援を行う。 ・就学するタイミングなど、必要に応じてサポートブックの作成を行う。
地域支援・地域連携		・他事業所や相談支援事業所と連携を取り、支援の質を高める。 ・見学や実習生の受け入れを常時行っている。	職員の質の向上	・毎週水曜日に事業所全体で研修を実施。 ・全職員との定期的な面談。
主な行事等		・キャンプ ・クリスマスイベント		